

入 札 公 告

令和 7 年 5 月 7 日

次のとおり一般競争入札に付します。

公益財団法人広島平和文化センター
理事長 香 川 剛 廣

1 一般競争入札に付する事項

- (1) 業務名
被爆 80 周年特別国際シンポジウムの運営等業務
- (2) 履行の内容等
入札説明書及び仕様書による。
- (3) 契約期間
契約締結の日から令和 7 年 8 月 26 日（火）まで
- (4) 予定価格
2, 592, 000 円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）
- (5) 履行場所
広島平和記念資料館
広島市中区中島町 1 番 2 号
- (6) 入札方式
開札後に入札参加資格の有無を確認する入札後資格確認型一般競争入札で入札執行する。
- (7) 入札方法
 - ア 入札金額は、総価（消費税及び地方消費税相当額を除く。）を記載すること。
 - イ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10 パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

2 入札参加資格

次に掲げる入札参加資格を全て満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 及び広島市契約規則（昭和 39 年広島市規則第 28 号。以下「規則」という。）第 2 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 広島市競争入札参加資格の「令和 5・6・7 年」の「物品の売買、借入れ、修繕及び製造の請負並びに役務（建設コンサルティングサービスに係る役務を除く。）の提供」の契約の種類「役務の提供の施設維持管理業務を除く役務」の登録種目「30-05 催事・展示」に登録されている者であること。
- (3) 広島市内に本店又は支店若しくは営業所を有する者であること。
- (4) 入札公告の日から開札日までの間のいずれの日においても、営業停止処分又は広島市の指名停止措置若しくは競争入札参加資格の取消しを受けていないこと。
- (5) その他は、入札説明書による。

3 一般競争入札参加資格確認申請書の交付方法

公益財団法人広島平和文化センター（以下「本財団」という。）のホームページ（<https://www.pcf.city.hiroshima.jp/hpcf/>）のトップページの「入札・公募」から、当該入札案件を選択した上、ダウンロードできる。

4 契約条項を示す方法等

(1) 契約条項を示す方法

本財団のホームページ（前記3に記載のとおり。以下同じ。）からダウンロードできる。

(2) 入札書、入札説明書、仕様書等の交付方法

本財団のホームページからダウンロードできる。

(3) 契約条項、入札説明書、仕様書等に関する問合せ先

〒730-0811 広島市中区中島町1番2号

公益財団法人広島平和文化センター 平和文化振興部平和文化企画課（連帯振興係）

電話 082-242-8872（直通）

(4) 入札書等の提出方法

持参。なお、郵送、電送その他の方法は認めない。

(5) 入札金額内訳書の提出方法

入札参加者は、入札書に記載する金額の算定根拠となった入札金額内訳書を作成し、入札書と同時に提出すること。

(6) 入札回数

入札回数は、1回限りとする。

(7) 入札・開札の日時及び場所

ア 日時 令和7年5月19日（月）午前10時

イ 場所 広島市中区中島町1番2号

広島平和記念資料館東館地下1階 会議室（2）

(8) 開札

ア 入札参加者は、開札に立ち会うこと。（立ち会うことができる者は、1者につき1名とする。）

イ 開札の結果、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札書を提出した者があるときは、落札者の決定を保留し、当該者を落札候補者とする。

ウ 落札候補者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、開札後直ちに、くじ引きにより落札候補者を決定する。この場合において、くじ引きをしない者がある場合には、当該入札事務に関係のない本財団の職員がその者に代わってくじ引きを行う。

5 一般競争入札参加資格確認申請書の提出

落札候補者となった者は、一般競争入札参加資格確認申請書（以下「資格確認申請書」という。）を持参により提出しなければならない。

(1) 提出先

前記4（3）に同じ。

(2) 提出部数

提出部数は、1部とする。

なお、提出した資格確認申請書は、返却しない。

(3) 提出期限

令和7年5月19日（月）午後5時まで

ただし、当初落札候補者となった者ではない者が落札候補者となった場合は、別途提出期限を指定する。

なお、提出期限までに提出できない場合は、その者のした入札を無効とする。

(4) その他

入札参加者は、資格確認申請書を前記（3）の提出期限までに提出できるよう準備しておくこと。

6 一般競争入札参加資格の確認

一般競争入札参加資格の有無については、特別の定めがある場合を除き、開札日時を基準として、前記5により提出された資格確認申請書により確認する。ただし、落札候補者が、開札日時以後、落

札者の決定までの間に、前記 2（2）の広島市競争入札参加資格の取消し若しくは指名停止措置を受け、又はその他一般競争入札参加資格を満たさなくなったときは、その者のした入札を無効とする。

7 落札者の決定

- （1）前記 6 により落札候補者が一般競争入札参加資格を有すると確認された場合は、当該落札候補者を落札者として決定する。
- （2）落札者の決定結果は、入札参加者全員に通知する。

8 その他

（1）入札保証金

免除

（2）入札の無効

次に掲げる入札は、無効とする。

- ア 本件公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札
- イ 資格確認申請書に虚偽の記載をした者がした入札
- ウ 入札金額を訂正した入札書を提出した入札
- エ 前記 1（4）の予定価格を上回る額の入札
- オ 広島市契約規則第 8 条各号のいずれかに該当する入札

（3）契約保証金

要。契約を締結する場合においては、契約締結日までに契約金額の 100 分の 10 以上の契約保証金を納付しなければならない。ただし、次に掲げるいずれかに該当する場合は、免除する。

ア 保険会社との間に本財団を被保険者とする履行保証保険を締結して履行保証保険証券を提出したとき。

イ 次に掲げる条件を全て満たしている者が契約保証金免除申請書を提出したとき。

（ア）契約を締結しようとする日から過去 2 年間に国、地方公共団体又は本財団と種類及び規模をほぼ同じくする契約を 2 回以上にわたって締結し、これらをすべて誠実に履行していること。

（イ）広島市税について滞納がないこと。

（ウ）消費税及び地方消費税について未納税額がないこと。

（4）契約書の作成の要否

要

（5）入札の中止等

本件入札に関して、天災地変があった場合、入札参加者の談合や不穏な行動の情報があった場合など、入札を公正に執行することができないと判断されるときは、入札の執行を延期又は中止することがある。また、開札後においても、発注者の入札手続きの誤り等により入札の公正性が損なわれると認められたときは入札を中止することがある。

前記により入札を延期し、又は中止したことに伴い入札参加者に発生した損害については、本財団は一切の負担を負わないものとする。

（6）その他

詳細は、入札説明書による。